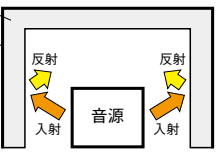
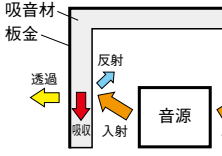
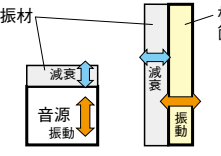


防音材・制振材の特長

概要

防音・制振対策部品は、大きく分けて下記の3種類があります。

	遮音	吸音	制振
特性	質量則理論により、材料の質量(面密度)を大きくし音の伝搬を遮断・反射します。	空気伝搬音を吸収し、熱エネルギーに変換する事で反射音を減少させます。	音により振動が伝搬している物体の振動を減衰させ音の発生を小さくします。
使用方法	音源を遮音材で囲い、音を遮断します。高い遮音効果を得る為には、音源を密閉する環境が理想です。	音源を吸音材で囲い、音を吸収します。遮音材と組合わせて使用する事で高い防音効果が得られます。	音源等に貼り付け、音の発生を小さくします。音源や板金・筐体等周辺機器のビビリ音を減衰させるのに効果的です。
使用例 (特性図解)			

選定例及び各材質の特性

